

大学番号：449

注3

[平成24年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 学校法人
平成26年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部

職名・氏名 部長 鎌 田 真 城

電話番号 088-622-0097

（夜間） 0885-32-1219

F A X 088-626-2998

e-mail kikaku1@tokushima.bunri-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成26年3月20日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 村崎学園

(2) 大学名

徳島文理大学

(3) 大学の位置

〒769-2193
香川県さぬき市志度1314番地1

〒770-8560
徳島県徳島市寺島本町東一丁目八番地

- ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ムラサキ マサト) 村崎 正人 (平成元年5月)		
学長	(キリノ ユタカ) 桐野 豊 (平成18年4月)		
学部長	(イトウ ススム) 伊東 進 (平成19年4月)	(タムラ ヨシユキ) 田村 禎通 (平成24年4月)	
学科長等	(タナカ コウヘイ) 田仲 浩平 (平成24年4月)	(インハラ クニヒコ) 石原 国彦 (平成25年4月)	

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成24年度に報告済の内容 → (24)

平成26年度に報告する内容 → (26)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成23年度開設の4年制の学科の場合(平成26年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
保健福祉学部 臨床工学科 学士(臨床工学)	4年	45人	0年次人	180人	平成25年4月より入学定員を変更40→45人(25)

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	40 (-) [-]	-	45 (-) [-]	-	45 (-) [-]	-	-	-	-	-	1.14 倍	
志願者数	139 (-) [-]	-	145 (-) [-]	-	103 (-) [-]	-	-	-	-	-		
受験者数	139 (-) [-]	-	144 (-) [-]	-	103 (-) [-]	-	-	-	-	-		
合格者数	108 (-) [-]	-	89 (-) [-]	-	76 (-) [-]	-	-	-	-	-		
B 入学者数	51 (-) [-]	-	46 (-) [-]	-	52 (-) [-]	-	-	-	-	-		
入学定員超過率 B/A	1.27		1.02		1.15		-					

- (注) ・ 数字は, 平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 51	[-] -	[-] 46	[-] -	[-] 52	[-] -	[-] -	[-] -	
2年次	/		[-] 50	[-] -	[-] 47	[-] -	[-] -	[-] -	
3年次			/		/		[-] 44	[-] -	[-] -
4年次	/						/		[-] -
計			[-] 51	[-] 96	[-] 143	[-] -			

- (注) ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	51 人	4 人	平成24年度	1 人	0 人	学力不足(1名)	7.8 %
			平成25年度	3 人	0 人	学力不足(1名) 進路変更(1名) 転学科(1名)	
			平成26年度	0 人	0 人		
			平成27年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	46 人	2 人	平成25年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1名) 転学科(1名)	4.3 %
			平成26年度	0 人	0 人		
			平成27年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	52 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成27年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	149 人	6 人					4.0 %

(注)・数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<保健福祉学部 臨床工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般総合科目	人文科学関係科目	哲学A	未開講 1・2前	2							兼1	
		倫理学A	1・2前 1・2後	2							兼1	
		文学A	未開講 1・2前	2							兼1	
		歴史学A	未開講 1・2後	2							兼1	
	社会科学関係科目	法学A	未開講 1・2前	2							兼1	
		心理学A	未開講 1・2前	2							兼1	
		社会学A	未開講 1・2後	2							兼1	
		経済学A	1・2後 1・2前	2							兼1	
		情報処理	1・2前	2		1	1					
	自然科学関係科目	数学A	1・2前	2							2 兼1	
		数学B	未開講 1・2後	2							兼1	
		物理学A	1・2後 1・2前	2			1				兼1	
		物理学B	未開講 1・2後	2							兼1 1 2 兼1	
		化学A	1・2前 1・2後	2							兼1	
		化学B	未開講 1・2後	2							兼1	
		応用生物学A	未開講 1・2前	2							兼1	
		応用生物学B	未開講 1・2後	2							兼1	
	総合科目	総合科目A	1・2前	2		1					2 兼3	
		総合科目B	未開講 1・2前	2							1 2 兼3	
		総合科目C	未開講 1・2後	2							兼1	
総合科目D		未開講 1・2後	2							1 兼3		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般総合科目	体育・スポーツ 科目	健康スポーツA	1・2前	1							兼1	
		健康スポーツB	1・2後	1							兼1	
	外国語科目	英語A①	1・2前	1							兼1	
		英語A②	1・2後	1							兼1	
		英語B①	1・2前	1							兼1	
		英語B②	1・2後	1							兼1	
		英語C①	1・2前	1							兼1	
		英語C②	1・2後	1							兼1	
		英語D①	未開講 1・2前	1							兼1	
		英語D②	未開講 1・2後	1							兼1	
		独語A①	未開講 1・2前	1							兼1	
		独語A②	未開講 1・2後	1							兼1	
	基礎ゼミナール	文理学	1・2前	2			1		1			
	専門教育科目	人体の構造及び機能	解剖学	1後 1前	2							兼1
生理学			1後	2							兼1	
生物化学			2前	1							兼1	
臨床生理学			2後	1	1							
形体機能学演習A			1前 1後	1				1		1		
形体機能学演習B			2前	1					1			
形体機能学特別演習		4後	1			1		1				
臨床工学に必要な医学的基礎		医学概論	1前	1			1					
		公衆衛生学	2後 1後	1			1					
		医療倫理学	3後	2			1					
	病理学	2後	2			1						
	臨床免疫学	3後	2							兼1		
	臨床薬理学	3前	2							兼1		
	医療関係法規	3前	1			1						
	生命倫理学	2前	1			1						
看護学概論	1後	1							兼1			
チーム医療演習	1前 2後 2前	1			1		1					
医学用語演習A	1前	1			1		1	1				

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門 教育 科目	臨床 工学 に 必要 な 医学 的 基礎	医学用語演習B	1後	1				1	1				
		救急救命演習	1後	1				1					
		基礎医学演習	3前	1					1				
		基礎医学実習	3後	1			1		2	1	1		
		基礎医学特別演習	4後	1					1				
	臨床 工学 に 必要 な 理 工 学 的 基礎	医用電気工学	1後	2			1						
		医用電気工学実験	2前	1			2	1					
		医用電子工学	2前	2			1						
		医用電子工学実験	2後	1			2	1	1				
		医用機械工学概論	2後	2			1						兼1
		医用材料工学	3後	2									兼1
		医用物性工学	3前	2			1						
		医用工学研究演習A	4前		1		1						
		医用工学研究演習B	4後		1		1						
		医用工学演習A	1前	1			1		1				
		医用工学演習B	1後	1			2						
		医用工学演習C	2前	1			1						
		医用工学演習D	2後		1		1						
		医用工学演習E	3前	1			1						
		医用工学演習F	3後		1		1						
	医用工学特別演習	4後		1		1							
	臨床 工学 に 必要 な 医療 情報 技術 と シ ス テ ム 工 学 の 基礎	医療情報工学	1後	2			1	1					
		信頼性工学	3後		2								兼1
		システム工学	3後	2			1	1					
		医療統計学概論	2前		2								兼1
		ネットワーク演習	2後		1		1	1					
		医療情報技術演習A	3前	1			1	1					
医療情報技術演習B		3後	1			1	1						
医療統計学演習A		2後	1			1	1						
医療統計学演習B		3前		1		1	1						
医療情報技術特別演習		4後		1		1	1						

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専門 教育 科目	臨床工学概論	1前	2			1		1				
	臨床工学演習	1後	1			2		1				
	医用画像工学	3前	2			1	1					
	医用画像工学演習	3後	1				1				兼 1	
	医用生体工学研究演習A	4前	1					2	1			
	医用生体工学研究演習B	4後		1		1						
	医用生体工学特別演習	4後		1		1						
	医用機器学概論	1後 1前	2			1		1				
	生体計測工学	1後	2								兼 1	
	生体計測技術学演習	2前		1				1				
	生体計測技術学実習	2前	1					2	1		兼 1	
	治療・検査機器演習	3前		1				1	1			
	治療・検査機器実習	3前	1					2	1	1	1	
	医療機器演習A	3前	1					1				
	医療機器演習B	3後	1			1		1				
	医用機器学特別演習	4後		1				1	1			
	人工臓器学	3前	2			1		1				
	生体機能代行技術学	2前	2			1						
	浄化管理技術演習	2後	1					1				
	浄化管理技術実習	2後	1					2		1		
	呼吸管理技術演習	3前	1			1		1				
呼吸管理技術実習	3前	1			1		1		1			
循環管理技術演習	3後	1			1							
循環管理技術実習	3後	1			1		1		1			
生体機能代行技術学	3後		1				1					
操作技術シミュレーションA	2後		1				1					
操作技術シミュレーションB	3前		1		1		1					
操作技術シミュレーションC	3後		1		1							
操作技術シミュレーションD	3後	1					1					
生体機能代行技術学特別演習	4後	1			2		1					

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 教育 科目 関連 臨床 医学	医用安全管理学	2前	2					1				
	危機管理演習	3後	1			1						
	医用安全管理学演習	2後	1			1		1				
	医用安全管理学実習	3前	1			1		1	1	1		
	医用安全管理学特別演習	4後		1				1				
	臨床医学総論A	2前	2			1						
	臨床医学総論B	2後	2			1						
	臨床医学総論C	3前	2			1						
	臨床医学各論演習A	2後		1				1	1			
	臨床医学各論演習B	3前		1		1		1	1			
	臨床医学各論演習C	3後		1		1		1	1			
	臨床医学特別演習	4後		1				1	1			
	早期医療体験学習A	1前	1			1		1	2	1		
	早期医療体験学習B	1後		1		1		2				
	医療コミュニケーション	1前		1				1	2	1		
	臨床医学研究演習A	4前		1		1		1	1	1		
	臨床医学研究演習B	4後		1		1		1	1	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	臨床実習事前学習	3後	1			6		1				
	臨床実習	4前	4			5		3				
						3	1	2	1			
卒業研究	卒業研究A	4前	2			6		3				
	卒業研究B	4後	2			5		3				
						4	1	2				
						6		3				
						5		3				
						4	1	2				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
60	74	0	134	60	74	0	134	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
該当なし						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
該当なし						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし						
------	--	--	--	--	--	--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

7 その他全般的事項

<保健福祉学部 臨床工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>全学組織としてFD研究部会が設置されている。その下部組織として保健福祉学部に自己点検自己評価委員会が設けられている。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>FD研究部会会議は、年に10回以上開催され出席している。委員は、FD研究部会主催の研修会、講演会への学科教員の参加をアピールし、学科教員ほぼ全員が出席している（欠席の場合DVD録画配布）、FD研究部会会議へは香川キャンパス保健福祉学部香川キャンパス委員として（臨床工学科教員1名）出席。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生による授業評価アンケート（設問項目、実施方法、集計、評価の検討、公表） ・ 研究授業（時期、担当教員の選択、授業評価検討）、研修会、講演会への参加呼びかけ <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FD研究部会が主催する授業方法改善のため研修会、講演会参加 ・ 授業評価アンケートの実施と教員の学生へのフィードバックをICT活用した公開 ・ 研究授業と授業参観 ・ 卒業生満足度調査 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会参加を促進：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）研修プログラムに参画し、SPOD主催の講演会研修会に積極的に参加する。 ・ 授業アンケートと教員のフィードバックの学生への提示（学内ネットワーク） <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員相互の研究授業、授業参観が毎年学科教員が前期または後期に開催され、毎年年間1名以上の教員が研究授業を実施した。 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>研究授業をとりまとめるコーディネータの教員、参観教員、および授業実施教員との反省会、意見交換会を実施 コーディネータがとりまとめ、今後の教員全員の授業改善につなげる。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>H25年度1回目7月実施（ICT活用への移行のため）</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>後期の授業科目を集計（外注）後、集計グラフおよび教員の授業改善方法などのコメントを学部学生が閲覧できる学内ネットワーク上で提示した。</p>
--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

臨床工学科としては、学士課程教育の一層の充実をめざし、教員の基盤活動(教育, 研究, 大学管理運営, および社会貢献)に関する自己点検, 評価を実施している。とくに教育に関しては詳細なシラバスを作成して担当科目毎の目標を明らかにしている。達成度状況を自己評価し, 授業方法改善と教員の資質向上に努力している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- ・ 毎年3月頃

b 公表方法

- ・ 自己点検・評価(研究, 教育, 社会貢献をまとめ)に関して各教員毎に毎年「年報」を発行し, 公開している。
- ・ 学生に対しては, 授業アンケートをもとに, 各教員が担当科目毎に自己点検・評価の報告書を作成し, 学内ネットワークを活用して学部学生および教員に提示している。

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 平成22年11月24日~26日、財団法人日本高等教育評価機構による評価を受審している。
- ・ 次回審査は未定だが、教育研究の質の向上をめざし、広く社会の支持が得られるよう教育研究活動に努めたい。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (平成26年度中)